山口県

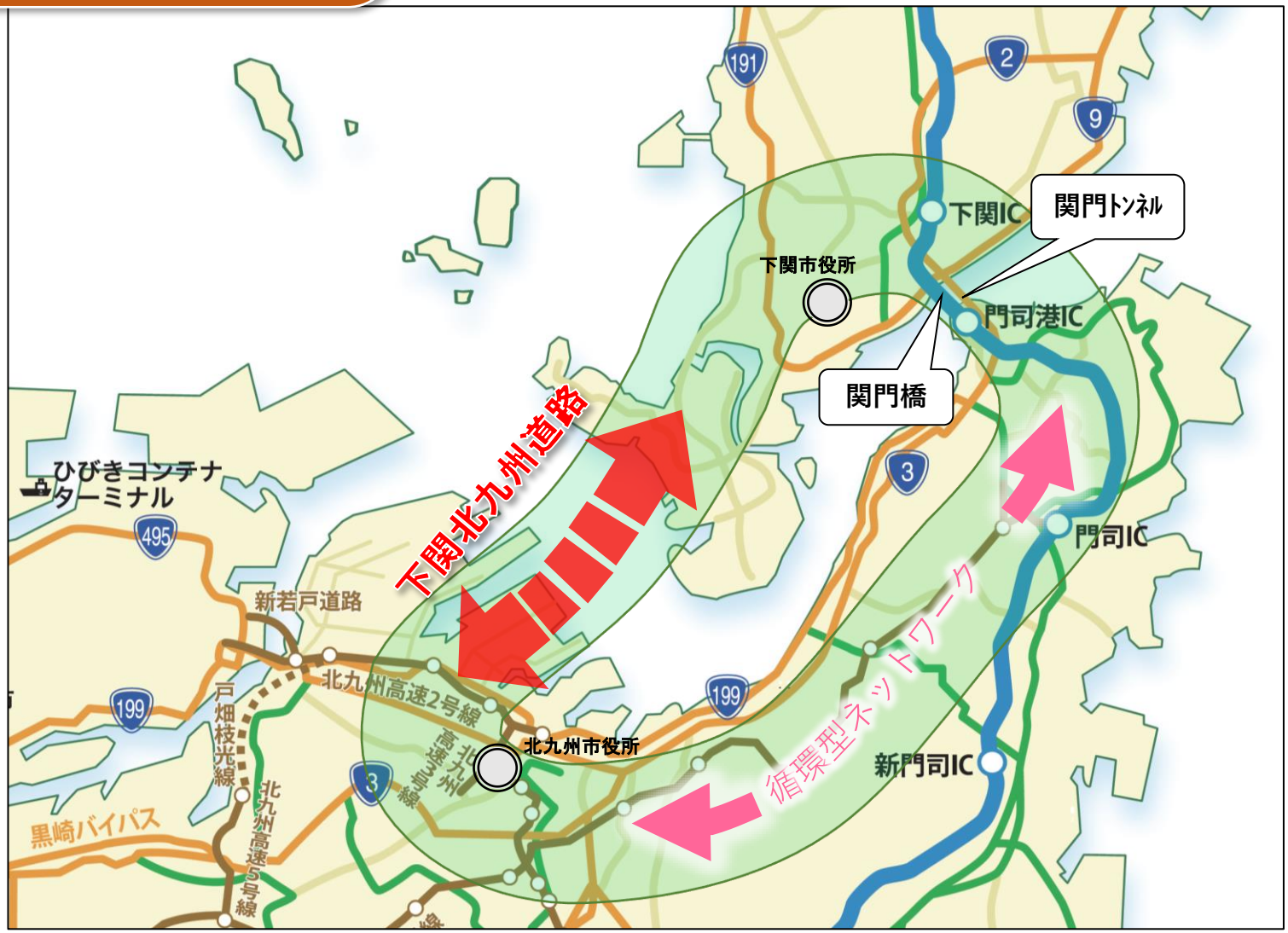
下関北九州道路に関する取組

令和５年２月２０日

下関北九州道路

山口県

循環型ネットワーク



山口県

整備促進大会

３年ぶりに開催し、約２２０名が参加





下関北九州道路

山口県

整備促進大会

（一社）下関青年会議所が、下関のミライ像を感じてもらい、下関北九州道路建設への機運を高め、下関のミライに希望を持ってもらうことを目的とするプロモーションビデオ『下関北九州道路とまちのミライ図』を上映







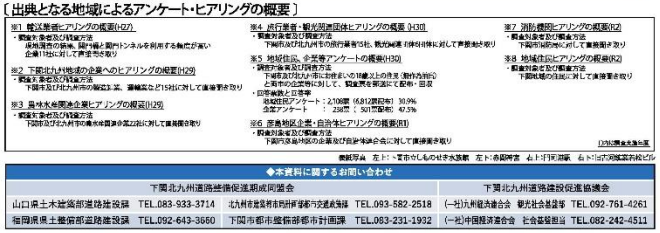
下関北九州道路

山口県

パンフレット







ポスター



下関北九州道路

山口県

中 央 要 望

- 早期事業化に向け、国と２県２市が協力のもと、環境影響評価や都市計画決定の手続きを進めること
- ＰＦＩ等の活用など官民連携による効果的な整備手法の検討を促進すること
- 地域の観光資源としてのポテンシャルを高め、地域活性化に繋がる道路となるよう検討すること





山口県

下関市・北九州市の中心部を結ぶ道路網の課題

令和５年２月２０日

下関北九州道路

山口県

災害対応　海峡を越えた災害への対応

本州や九州から被災地へ、『関門橋』を通行して多くの支援車両が駆け付けました！

■支援車両の通行状況





■支援活動の状況





熊本地震の際
自衛隊車両は
約7,000台
が通行
（※山口県調べ）



下関北九州道路

山口県

現状の課題　関門橋・関門トンネルで頻発する通行止め

関門橋（延長1,068m）

●開　通:昭和48年11月（49年経過）
●交通量:330百台/日（令和3年度）



■関門橋の通行止め状況（H29～R3年度）

日　付	原因	備　考
H30年　2月11日～12日	積雪	上下線 約11時間通行止め
H30年　7月　6日	雨	上下線 約3時間通行止め
H30年 10月　6日	台風	上下線 約3時間通行止め
R1年　8月　6日	台風	上下線 約4時間半通行止め
R2年　7月　7日～　8日	雨	上下線 約16時間通行止め
R2年　9月　6日～　7日	台風	上下線 約16時間通行止め
R3年　8月14日～15日	雨	上下線 約18時間通行止め

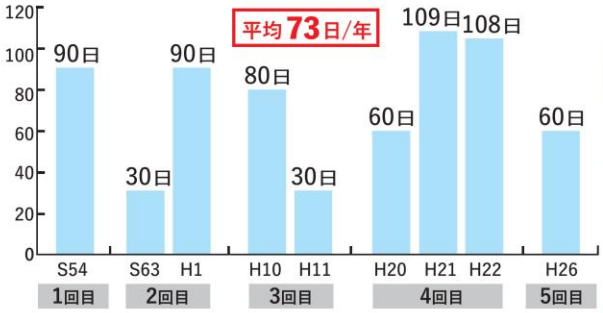
関門トンネル（延長3,461m）

●開　通:昭和33年3月（64年経過）
●交通量:248百台/日（令和3年度）



下関市と北九州市間の交通量は、約2万5千台にのぼり、そのうち、**約7割**の1万7千台が関門トンネルを利用しています。
（H17全国道路・街路交通情勢調査）

■関門トンネルのリフレッシュ工事による全面通行止めの状況（年平均通行止め日数）



概ね10年ごとに行われています



■関門トンネルの事故・落下物などによる通行止め回数

年度	通行止め回数	
H29	207回	合計 918回
H30	198回	
R1	195回	
R2	135回	
R3	183回	

5年間の回数 **918回**

通行止め頻度 **2日に1回以上**

下関北九州道路

山口県

現状の課題　大きな迂回・慢性的な渋滞

直線距離では約１０㎞であるが、
道路距離はその２倍の約２０㎞



通行止め

関門トンネル等では、事故や補修工事による通行止めが多発

迂回

両市間の移動は、関門トンネルなどへの大きな迂回が必要

渋滞

両市を結ぶルート上の主要交差点では交通混雑が発生

両市間の移動は、関門トンネルなどへの大きな迂回が必要

下関北九州道路

山口県

対応方針決定ルート帯

